

番号	22
事業名	契約監理事業費【新規】
予算額（主な支出）	275 千円（電子契約システム使用料 275 千円）
特定財源	なし
事業の概要	近年の働き方改革への配慮や DX 推進といった観点から、契約事務に関しても DX の実現をめざす。電子契約システムを導入することにより、窓口へ契約書を持参するという行為を省力することでき、事業者の契約事務に関するコスト削減と業務の効率化を図る。
事業の背景など	電子契約システムを導入することで、窓口に契約書を持参する必要がなくなる。クラウド上に PDF の契約書を置き、双方が電子署名をつけて契約が成立する。PDF ファイルにはタイムスタンプがシステムの刻印され、改ざん防止の対策も施される。
目的・効果など	印紙代や契約書の作成・輸送コスト削減等の事業者の事務負担の縮減を図ることができる。
事業スケジュール	R6.4～R6.9 末 導入検討 物品調達関係を先行検討⇒例規改正、各課調整周知、導入説明会の実施（WEB） R6.10～ 電子契約システム利用開始 契約監理課で入札執行する物品調達関係契約よりスモールスタートを予定。 （※併せて、建設工事・工事委託への利用拡大を検討。）
添付資料	なし
備考	なし
担当課	総務部 契約監理課 電話 53-4414